

[標準様式例 7-3]

随意契約結果及び契約の内容

業 務 の 名 称	H30 日本風景街道等の連携による地域活性化策検討業務
業 務 概 要	本業務は、日本風景街道と他の道路施策の連携等を検討することにより、日本風景街道の各実施主体の活動が活性化され、地域活性化や観光振興に資する事を目的とする。
契約担当官等の氏名並びにその所属する部の名称及び所在地	支出負担行為担当官 関東地方整備局長 泊 宏 埼玉県さいたま市中央区新都心2番地1
契 約 年 月 日	平成30年 4月 6日
契 約 業 者 名	一般財団法人 道路新産業開発機構
契 約 業 者 の 住 所	東京都文京区関口1丁目23番6号
契 約 金 額	¥11,998,800円 (税込み)
予 定 価 格	¥12,657,600円 (税込み)
随意契約によることとした理由	<p>本業務は、日本風景街道と他の道路施策の連携等を検討することにより、日本風景街道の各実施主体の活動が活性化され、地域活性化や観光振興に資する事を目的とするものである。</p> <p>本業務を遂行するためには、高度な技術や経験を必要とすることから、技術力、知識、経験及び業務への取り組み姿勢に関する技術提案を求め、簡易公募型プロポーザル方式に準じた方式により選定を行った。</p> <p>一般財団法人道路新産業開発機構は、技術提案書をふまえ当該業務を実施するのに適切と認められたため、上記業者と契約を行うものである。</p>
業 務 場 所	関東地方整備局管内
業 種 区 分	土木関係建設コンサルタント業務
履 行 期 間 (自)	平成30年 4月 7日
履 行 期 間 (至)	平成31年 1月31日
備 考	会計法29条の3第4項 予決令第102条の4第3号

備考

公表対象随意契約が単価契約である場合には、契約金額欄に契約単価を記載するとともに、備考欄に単価契約である旨及び契約単価に予定調達数量を乗じた額を記載する。